

2020年度第5回アカデミア臨床開発セミナー

# 国内外での出口戦略を見据えた 医療機器開発について

Development of medical devices focusing on  
further perspectives in Japan and abroad



厚生労働省 健康局結核感染症課  
福田 恵子先生

2020年11月20日(金) 17:30 – 19:00

オンライン開催 (Zoomを使用)

一口に医療機器と言っても、針、重粒子線、ペースメーカー、再生医療等製品、手術支援ロボット、生体信号反応を用いた運動機能改善装置や治療補助を行うアプリ等、診断・治療を行う多種多様な機器が開発されているが、製造販売承認後も現場へ届けるにあたり保険収載や安定供給への多様な対応が必要とされている。また、医療機器の製造は日本を含む先進国が多く占める一方、使用場所については、低・中所得国等のエマージング市場のニーズも拡大している。こうした状況の基、新規の医療機器開発にあたり、国内外において医療機器の安定供給を目指すためには出口を見据えた戦略が重要であり、それらについて知識と経験を基に発表する。

※ ご参加には事前申し込みが必要です。

お申込み詳細は <http://www.gcrso.med.osaka-u.ac.jp/> をご確認ください、下部QRコードを読み取ってお申込みください。

お申込みを頂いた方にはログイン情報をお送りいたします。

お申込み締め切り：11月18日(水) 17:00

主催：大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

お問い合わせ：大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

E-Mail : [seminar@dmi.med.osaka-u.ac.jp](mailto:seminar@dmi.med.osaka-u.ac.jp)

